

101-28

問題文

リトドリンの子宮収縮抑制作用機序はどれか。1つ選べ。

1. アドレナリン α_1 受容体遮断
2. アドレナリン α_2 受容体刺激
3. アドレナリン β_1 受容体遮断
4. アドレナリン β_2 受容体刺激
5. アドレナリン β_3 受容体遮断

解答

4

解説

リトドリンの作用機序は、 β_2 受容体刺激です。

以上より、正解は 4 です。

ちなみに、選択肢 1 ですが

α_1 受容体遮断薬としては、平滑筋に作用して、降圧作用を有するものや（例：ドキサゾシン（カルデナリン））、前立腺に作用して前立腺肥大に伴う排尿障害を改善するもの（例：ウラピジル（エブランチル））があります。

選択肢 2 ですが

α_2 受容体刺激薬としては、中枢に作用して降圧作用を有するものがあります。（例：クロニジン（カタブレス））

選択肢 3,5 ですが

β 遮断薬としては、心臓の働きを抑制するものがあります。 β 受容体には、 $\beta_1 \sim \beta_3$ のサブタイプが知られています。

β_1 受容体は主に心臓に分布しており、 β_1 遮断薬は主に心臓に働き、心不全の治療薬として用いられます。

β_2 受容体は、血管平滑筋や気管支平滑筋に分布しています。 β_3 受容体は、排尿筋や脂肪組織に分布しています。 β_3 受容体に関する薬は、刺激薬で過活動膀胱治療薬である

ミラベグロン（ベタニス）のみです。（※本問出題時において）